

# 上川地区

# 教育経営研究会

1 目的 新しい時代の要請に応える学校経営や信頼と秩序ある組織の創造を目指し、教育経営上の今日的課題について研究協議し、各学校における経営の充実に資する。

2 主催 上川管内（小・中学校）校長会

3 後援 北海道教育庁上川教育局 北海道小学校長会 北海道中学校長会

4 主管 上川管内（小・中学校）校長会経営部

5 日時 平成30年7月30日（月）

6 会場 旭川市ときわ市民ホール

7 参加者 上川管内校長会員（97名）

8 日程 13時30分～13時40分 開会式  
13時40分～14時10分 挨拶及び教育情勢、道小・道中の活動説明  
14時10分～14時25分 地区の現状と課題  
14時25分～15時30分 質問事項回答、研究協議  
15時30分～15時40分 閉会式

## 9 解説と質疑

北海道小学校長会 会長 本間達志氏

北海道小学校長会 情報部幹事 四戸基樹氏

北海道中学校長会 経営部副部長 三浦利章氏

## 10 解説と質疑の概要

### (1) 質問事項

- ① プログラミング教育のねらい①「コンピュータを動かすために必要なコーチング指導」②「論理的思考力や創造性、問題解決等の資質能力を育成する」を達成するための、ハードとソフトの整備、指導内容や指導計画・指導方法、先進的な実践事例について
- ② 小学校における英語も含めた専科教員の配置や教科担任制（専科指導）の拡充に係る現状と今後の展望について
- ③ 部活動の指導に係る部活動指導員の活用、顧問制度の在り方について
- ④ 学校が担うべき業務の効率化及び精選に係る効果的事例について
- ⑤ 定年延長や国の年金政策の今後の動向について

### (2) 要望事項

- ① 新採用教員増、退職教諭の期限付採用等、教員不足解消を強く働きかけてほしい。

### (3) 一般情勢報告、説明

《道小・道中の活動について》

#### ① 道小・道中の活動内容について

\* 道小・道中の総会研修会・理事研修会（各部の活動の進捗状況）、全国連合小学校長会総会研修会・理事研修会、全日本中学校長会総会研修会・理事研修会、全道会長研修会、小中合同研修会、文教施策懇談会・各課懇談会、道小・道中の教育研究大会、全連小・全日中の全国研究大会などの内容や活動状況について

《教育情勢報告》

- ① 全国学力・学習状況調査について
- ② 新学習指導要領実施へ向けた移行期間における諸準備等について
- ③ 学校における働き方改革について
- ④ 児童生徒の安全、いじめ、不登校について
- ⑤ 教員採用の状況、文教施策要望の内容、各種調査結果、道教委の施策等について

(4) 上川管内南部地区の現状と課題 . . . . . 藤弘 亨 校長 (富良野市立富良野西中学校)

- ① 小学校プログラミング教育について
  - \* インターネット環境、ハード・ソフト両面の環境整備の市町村格差がある中で、今後必要な環境整備や、指導内容、指導計画、指導方法について実践的事例を交えて情報提供をお願いしたい。
- ② 次期学習指導要領における小学校外国語指導の拡充など専門性が求められる中での専科指導教員の配置等に関わって、今後の展望について情報提供をお願いしたい。
- ③ 学校が担うべき業務の効率化および精選について
  - \* 中央教育審議会の「学校が担う業務の明確化・適正化」「北海道アクション・プラン」を受けた業務の効率化および精選に関わって、効果的な実践事例の情報提供をお願いしたい。
- ④ 教員の定年延長や年金政策について、一般的な教員の立場と校長の立場について今後の見通しに関わる情報提供をお願いしたい。
- ⑤ 中学校部活動の顧問制度について
  - \* 何らかの部活動を持たなくてはならないという教員の前向きな意識と理解があつてこそ成り立つ現在の部活動制度にあつて、外部指導者、部活動指導員の人材確保が難しい状況の中で、今後、教員の負担軽減がいかになされていくのか情報提供をお願いしたい。

(5) 質問事項に対する回答 (主な観点)

- ① 小学校プログラミング教育に関わる先進的な取組について
- ② 次期学習指導要領への移行期間を見据えた教育課程の編成・実施について
- ③ 学校における働き方改革について
  - \* 教員定数の改善や子どもと向き合う時間の確保に関わる諸問題の取組、勤務縮減に向けた取組や方策の策定状況と実践事例等の情報提供
- ④ 定年延長、退職校長の再任用・再雇用状況等について
- ⑤ 部活動指導員、外部指導者等に関わる事例等の情報提供